

会派研修報告書

会派名 自民クラブ
代表者名 嶋内 九一

1 日 に ち	令和3年5月24日（月） 13:00～17:00
2 研修名 主催者 会 場	研修名：「マニフェスト大賞 2021 キックオフ研修会 ～改革から変革へ 地域から日本を変える～」 主催者：ローカル・マニフェスト推進連盟 マニフェスト大賞実行委員会 会 場：オンライン 自民クラブ会派室で視聴
3 参 加 者	柴田雅也
4 研 修 内 容	・2021年マニフェスト大賞キックオフ研修会がマニフェスト大賞を2020年に受賞した多治見市を代表して古川雅典市長が「市民による政策選択から実践までつながるシステムづくり」と題しての講演 ・オンラインを活用した議会事例について
5 主な内容	・講演1「議会から地方の変革を」北川正恭早稲田大学名誉教授 ・講演2「市民による政策選択から実践までつながるシステムづくり」 ・セッション1 「生活者起点のマニフェストサイクルで地域を変えていく」 ・事例報告1「オンライン本会議の可能性を探る ～模擬本会議を実施した大津市議会からの報告～」 ・事例報告2 「楽しみながら社会問題や政策の存在に気付く『ゲーム限界都市』」 ・事例報告3 「『みんな de 議会』議会より一足先に予算を市民と一緒に審査する」 ・講演3「議会改革から議会の“変革”へ」 ・事例報告4 「議会報告会のオンラインの活用や他議会と連携した議会 BCP の改定」 ・事例報告5 「議長主催による初当選議員勉強会やオンラインへの道のり」 ・セッション2「変革へ向けた議会のあり方」
6 所感、提言事項、課題等	【議員氏名】柴田雅也 多治見市がマニフェスト大賞を2020年に受賞したことにより、本年のマニフェスト大賞 2021 キックオフ研修会として多治見市が会場となったと捉えている。しかし、コロナ禍により、オンラインでの研修となった。今回参加の目的は古川市長の講演を視聴することとともに、議会のオンライン活用である。社会の中であらゆる場面でオンライン活用へのシフトが進んでいる。議会においてもどのような場合にオンライン活用ができるか？これは、議会のあり方を考える上でも重要であると考えます。多治見市議会としてもオンラインの活用について議論を促進していく必要性を強く認識した。